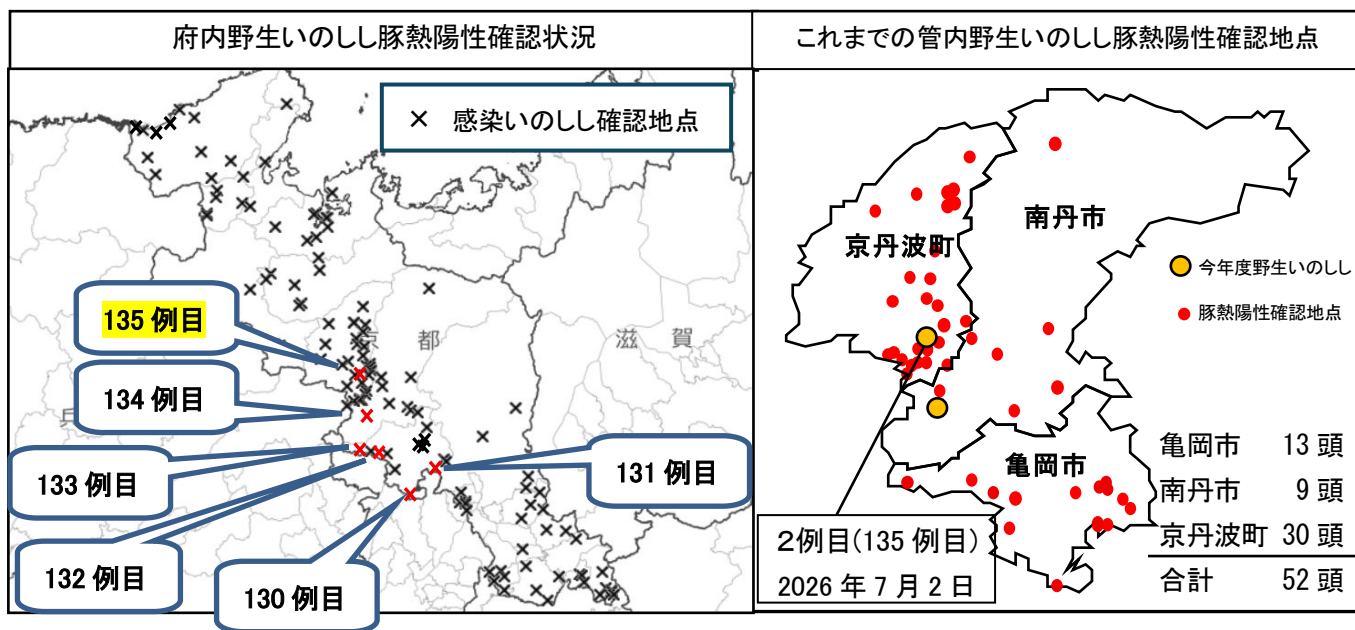


京丹波町で豚熱(CSF)に感染した野生いのししが確認されました

- ◆ 京丹波町で、野生いのししの豚熱陽性が確認されました。
(R8.6.24捕獲、R8.7.2検査実施、府内135例目)
- ◆ 南丹管内では6月にも南丹市で野生いのししの陽性事例が確認されており、農場周辺には確実にウイルスが存在しています。

防御壁やフェンスに破損がないか確認して野生動物侵入防止を強化するなど、農場の病原体侵入防止対策を徹底してください



- ◆ ワクチンを接種しても、全ての豚が免疫を獲得するわけではありません。
- ◆ 特に子豚では、母豚から移行する免疫量の影響を受けるため、ワクチンの効果が安定せず、免疫を持たない時期が必ず存在します。
- ◆ ワクチン接種に安心せず、飼養衛生管理の徹底をお願いします。